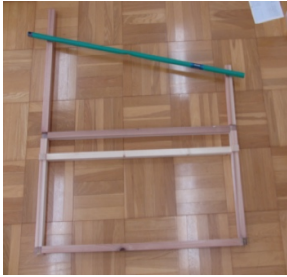
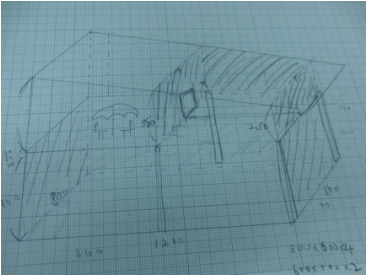
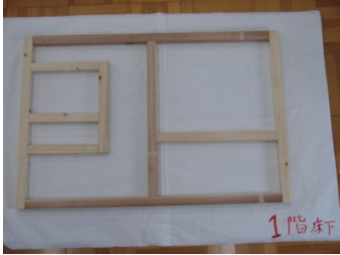



研究テーマ		住宅模型	
発表形式	研究発表	学校名・科	群馬県立前橋工業高等学校 電気科
<p><b>1 研究のねらい</b> 3年間で学んだことを活かす。</p> <p><b>2 研究計画</b>  (1) 班のみんなで協力して、電気科で学んだことを活かす。  (2) 家のモデル決め → 設計 → 間取り決め → 縮尺図の下書き → 材料の寸法決め → 材料のカット → 組み立て → 色塗り（壁と階段） → 電気配線 → 発表の資料作り</p> <p><b>3 研究内容</b>  (1) 住宅模型の作成  ①家のモデル決め  ②設計  ③材料調達  (2) 木材加工・組み立て  (3) 電気配線・仕上げ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p><b>4 研究成果と課題</b>  電気科での学習で一番大きな課題であった電気工事の実技を活かした作業で、惜しくも取得できなかったメンバーもいる中でも全員ができる事を見つけて全員で達成した課題研究だった。  一方で作業が多かったため、ペース配分がうまく行かなくて終盤にかけて急ぐことになってしまい大変な思いをしました。自分達は就職や進学などそれぞれ新しい場所へ進む中で、自分でしなくてはならない作業も沢山増えてくるので、この研究で感じた自分達の課題を次に活かせるように精進していきたい。</p> <p><b>5 感想</b>  僕たちの班は最初イライラ棒を作成しようとしていましたが、電力応用実習室に飾られていた住宅模型よりもっといいものを作ろうと頑張りました。壁などの色塗りや電気配線の工夫などをしてより良いものを作成できてよかったと思いました。</p>			